

2023  
5

兵庫県商工連会報

No.765 2023.4.20  
偶数月20日発行

# 翔光

(題字は齋藤知事)



竣工式にてご来賓・役員・商工会関係者の皆様と一緒に

## 新しい多可町商工会館完成

令和5年3月13日、新しい多可町商工会館が完成し竣工式を開催、同日より業務を開始した。この新会館の特長やコンセプト、建設に至る経緯などを紹介する。(詳細はP4)



完成した会館2階会議室にて竣工式典が行われた



新多可町商工会館外観

### CONTENTS

02 | 理事会・臨時総会／管理者研修会  
03 | CCコラム／海外展開支援事業  
04-05 | 多可町商工会情報

06-07 | 人事異動一覧／県連事務局機構図／新規採用職員紹介  
08 | 県青連・県女性連事業

## 第5回理事会・臨時総会を開催

3月27日、神戸メリケンパークオリエンタルホテルにおいて、令和4年度第5回理事会・臨時総会を開催した。理事会では12議案が提出され、全議案が承認された。

続いて行われた臨時総会では、次の6議案について協議し承認された。

- 一、「事業委員会規約」の一部改正について
- 二、「兵庫県商工会職員退職金共済規約」の一部改正について
- 三、令和4年度収支補正予算設定について
- 四、令和5年度事業計画及び収支予算設定について
- 五、令和5年度借入金最高限度額の設定について
- 六、欠員に伴う役員の補充選任について

なお、役員の補充選任では片岡仁氏（神戸町商工会会長）が副会長に選任された。

その後、表彰式が行われ、志智顧問へ全国連感謝状が贈呈された。



△ 謝辞を述べる志智顧問



△ 副会長に選任された片岡仁氏（神戸町商工会会長）



福祉共済事業で推進目標達成した商工会に対し、県連会長表彰並びにひょうご共済理事長表彰が授与された。受賞した商工会は次のとおり。

### 兵庫県商工会連合会会長表彰

全国商工会会員福祉共済推進目標達成  
多可町商工会・新温泉町商工会

### ひょうご共済理事長表彰

#### ひょうご共済特別推進運動

- ① 商賠上手プラス部門  
丹波市商工会
- ② まごころ共済部門  
丹波篠山市商工会



## 第3回商工会管理者研修会（第4回事務局連絡会議）

2月13日、ホテル北野プラザ六甲荘において、令和4年度第3回商工会管理者研修会（第4回事務局連絡会議）を開催し、県下商工会の事務局長が参加した。

初めに、兵庫県産業労働部地域経済課課長の川西正孝氏より、兵庫県の令和5年度における重点施策についての講義を頂いた。特にSDGs認証事業所を増加させる取り組みを積極的に実施していく事を述べられていた。

続いて、全国商工会連合会政策推進部部長の榎本陽介氏より、令和5年度実施の小規模事業者対策予算の概要を説いた上で商工会が求められている役割や伴走支援の在り方についての講義を頂いた。

午後からは、兵庫県商工会連合会副主任チーフアドバイザーの安藤都昭氏に労務管理についての講義を頂いた。安藤氏より、労働時間を適正に把握するためのポイントと、5つのケーススタディを基に問題の発見方法や最適解決策をご説明頂いた。

続く事務局連絡会議では、兵庫県及び保険会社より法改正や加入勧奨についての説明と、県連合会から各種事業の報告・情報提供を行った。また事前に調査した質問事項に沿って、各商工会事務局長による意見交換会が行われた。



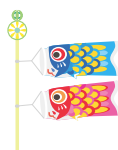
△ 兵庫県地域経済課課長による講義



△ 事務局局長による意見交換

### 5月のこよみ

- 10日(水) 監事会
- 11日(木) 壮青年部通常総会
- 17日(水) 正副会長会
- 30日(火) 理事会・通常総会



### 6月のこよみ

- 3日(土) 県職協通常総会  
経営支援事例発表兵庫大会



### 緑の募金へのご協力をお願いいたします

緑の募金は、森林ボランティア活動への支援や、子供たちの環境学習などに活用しています。ご協力いただける場合は、次の方法でお願いいたします。



#### お振込みの場合

郵便局：手数料不要の払込用紙をお送りしますので、当協会までご一報ください。  
銀行：三井住友銀行 兵庫県庁出張所 普通 3198438（手数料が必要です）  
公益社団法人兵庫県緑化推進協会

#### キャッシュレス募金の場合

当協会HPから「緑の募金」をクリック、ソフトバンクの「つながる募金」より募金できます。（手数料は不要です）



公益社団法人兵庫県緑化推進協会 TEL 078-341-4070

CCコラム

淡路地区 南あわじ市商工会 経営支援課 主査 大上 兵真



## 経営者の可能性を引き出す対話について

私が経営支援で最も大切にしていることは、経営者とのコミュニケーションを通して「ゴール(経営者のありたい姿)」に関わることです。

さて、コロナ禍が始まった頃のコロナ融資や小規模事業者持続化給付金などの手続きを支援する際、できる限り資金使途を聞き、「世の中に出回るお金の量が増えること」、「このお金は、どこに流れるか?」を考えてもらう対話を意識しました。

そんな支援先の1社が「株式会社リプラス」です。従来は観光客から人気のカフェを経営しており、他社と同様にコロナ禍が始まると客数が激減。お弁当を販売しながら、コロナ関連の施策を活用していました。

前出のような初期コロナ施策の支援が落ち着いた、再度お会いしたとき「大上さんMMT(現代貨幣理論)って知ってますか?」と意外な質問をされ、コロナ後の経済環境についてお互いの考えを話し合うことができました。結論として、コロナ関連施策の影響で①お金の増える。⇒②「もの」の価値が上がる(インフレが起こる)⇒③「今が投資をするチャンスである。」という考えに至りました。(2023年現在、2人の予想は的中!)

その後、タイミング良く淡路島で大手人材派遣会社が

手掛ける観光地開発プロジェクトへの出店の話があり、日銀の統計をもとに世の中に流通するお金の量が増えていることを確認、新規出店する動機を後押ししました。

新規出店に際しては、同時に出店する他店との差別化、新規店舗に割ける人材が少ないため、ワンオペ対応ができる調理方法のメニューを考え、ご当地グルメ「淡路島バーガー」を販売することにしました。

この出店の成功をきっかけに、法人化、ご自身のゴールを目指して「SHIMAUMA BURGER」として、FCという仕組みで、有名ITツールを活用しながら全国展開に取り組んでいます。

一見経営支援とは無意味に思えるこの対話がきっかけで、専門家派遣活用やものづくり補助金の活用などに繋がり、事業拡大を支援することができました。



SHIMAUMA BURGER イメージ



SHIMAUMA BURGER ホームページリンク



IT活用事例リンク (YouTube)

## 海外展開支援事業

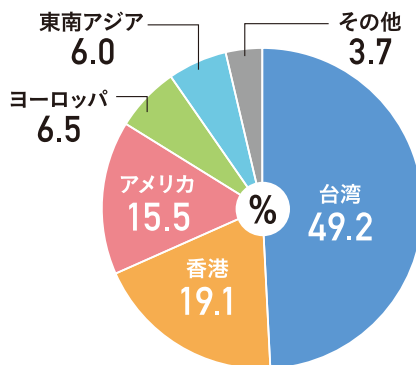
～会員事業所の海外販路開拓への第一歩を支援!～

県連合会では、会員事業所の海外販路開拓を支援するため、日本の産品に興味のある海外消費者の声を集めるニーズ調査を実施。5商工会10事業所を選定し、日本語、英語、繁体字、簡体字の4言語で、アンケート調査を実施するためのキャンペーンサイトを期間限定で開設した。

調査では1,300もの回答があり、言語・国別共に、繁体字圏(台湾・香港)での回答割合が高かった。英語圏では北米のみならず欧州や北欧からの回答もあり、マレーシアやベトナム、タイやシンガポールなどの東南アジア地域からも寄せられた。調査後はアンケート結果を事業所別に分析、今後の海外向け販路開拓の取組への提案や指針を示した。

また、海外販路に取り組むための知識や情報を得るための、YouTubeチャンネルを設置し、会員事業所が自由に閲覧できるお役立ち動画も配信している。海外販路開拓を検討されている事業所にはぜひご活用いただきたい。

国・地域別回答者割合



アンケートサイトのトップ画面

参加事業者一覧

所属商工会	商号名称
多可町	(株)ソーイング竹内
	橋本裕司織布
	太田工務店(株)
	松原工務店
姫路市	壺坂酒造(株)
	(株)下村酒造店
	(有)キャスルレザー
福崎町	丸福化成(株)
豊岡市	画流(有)
香美町	但馬漁業協同組合



YouTubeチャンネル  
開設!

「楽しく学ぶ!海外販路開拓への第一歩シリーズ」  
で越境ECのお役立ち情報を随時配信



# 新しい多可町商工会館完成

## 竣工式

令和5年3月13日、新しい多可町商工会館が完成し、竣工式を開催、同日より業務を開始した。竣工式には来賓・役員・関係者併せて72名が参加し、多可町長・町議会議長・衆議院議員・北播磨県民局長の他、県連合会からは小寺県連会長と幸田専務理事が出席した。

式典の中で清水会長が「経営支援の拠り所であり、町の新しいランドマークとして気持ちを新たに、地域経済の発展に貢献する」と決意を述べた。また後藤事務局長が会館建設に至る経緯や工事の経過をスライドにて説明した。そして工事関係者への感謝状が贈呈され、万歳三唱にて締め括られた。来場者からは、新しく綺麗な会館を賞賛する言葉が多く寄せられ、また館内から漂うヒノキの香りも好評であった。



事務室と来客用カウンター。随所に多可町産ヒノキが使われている。



3室ある相談室ではPC画面を共有して経営相談や打合せが可能



多可町産ラベンダーの香りが体験できる自動販売機とヒノキのベンチ

## 特長・コンセプト

館内には多可町産ヒノキがふんだんに使われており、多可町産ラベンダーの香りが体験できる自販機や、同町産杉原紙の行灯も設置しており、地元産品の良さを体感できる工夫をしている。

さらに商工会館には以下3つのコンセプトが随所に盛り込まれており、SDGsにも深く繋がっている。

### 【Unity】

商工会館を起点として事業所と役職員、地域の皆様がつながりまち全体が結束すること。

### 【パワースポット】

会員に役立つ情報や、相談する人が集まり元気になれる場所。

### 【シンプル&チャレンジ】

トレンドばかりに目を奪われず「本質的に必要な機能・設備」を整備しながらも、変化を取り入れていくこと。

## 新会館建設の経緯

多可町商工会は中町・加美町・八千代町の3商工会が平成21年に合併して誕生し、旧中町商工会館を事務所としていた。旧会館は元々6名の職員が勤務していたのを3商工会の11人の職員を受け入れたため、手狭であったのが、合併当初からの課題であった。

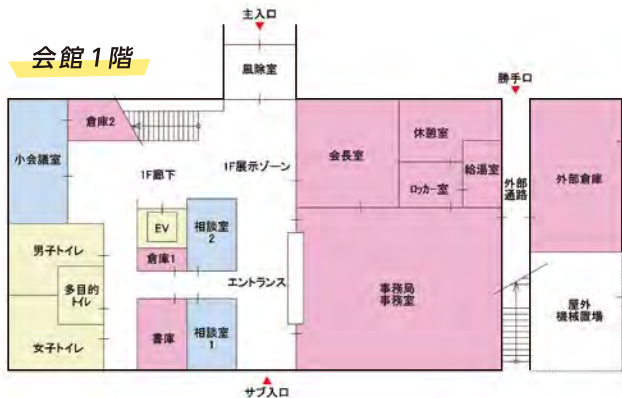
平成26年には多可町の新庁舎建設計画が発表され、旧会館敷地を新庁舎駐車場用地として提供する案について町と議論・調整を進めた。平成30年度臨時総代会にて旧会館の解体と土地を町へ有償譲渡することを決議し、平成31年からは町のご厚意により中コミュニティプラザを新事務所として借りることとなった。

令和元年には「会館建設特別委員会」を組織し会館建設計画を進めていたものの、新型コロナウイルス感染症の急速な蔓延により、計画は延期することとなった。新会館建設を控えた令和4年、コロナ禍に加えてロシアによるウクライナ侵攻による急激な物価高騰により、資金面で計画修正も余儀なくされたが、紆余曲折の末、工事に着手し、ここに完成に至った。



左：多可町商工会長 清水賢彦氏  
右：兵庫県商工会連合会長 小寺博史氏 (H27-R3年度多可町商工会長)

多可町商工会館 平面図



## 会館2階



商工会の紹介ページ

多可町商工会



会長 清水賢彦

株式会社清水商店  
代表取締役



例年11月開催の多可町ふれあいまつりにて、上田安子服飾専門学校と連携した播州織のシャツ展示が名物となり毎年楽しみにされる方が増えている。

商工会概況

多可町商工会は、平成21年4月に旧3町商工会(中町・加美町・八千代町)が合併した商工会です。支所を置かない合併を選択し、合併当初から「経営支援機能を強化し、会員の繁栄に貢献する商工会」を運営理念に掲げ、会員事業所の様々な相談や支援に邁進して参りました。

人口18,550人の小さな町ですが、会員の特色ある取り組みや、青年部・女性部また役職員の活躍などによりいつもホットな話題が多くあります。現在取り組んでいる第2期

経営発達支援事業では「本気で経営力強化に取り組む小規模事業者30者」を募って集中支援を行う“本気の30者事業”を展開しており、経営力再構築伴走支援に向けて職員も“本気”で支援にあたっています。

本年3月13日には合併以来念願であった新商工会館の竣工を無事迎えました。関係各位のお陰と心から感謝し、事業成果を出すことで恩返しして参ります。

地域情報

多可町には「山田錦の発祥の地」・「杉原紙の発祥の地」・「敬老の日発祥の地」と3つの発祥があります。

「山田錦の発祥」については諸説ありますが、いずれも多可町民にとって誇りとするところであり、歴史文化と伝統ある産業、思いやりの風土が根付いている地域と自負するところです。



写真左：道の駅「山田錦発祥のまち・多可」では町外買い物が多数。  
写真中：和紙原料の楮(こうぞ)を杉原川で晒す伝統作業の様子。  
写真右：時の厚生大臣から寄贈された「敬老の日提唱の地」の石碑。

また200年以上の歴史を持つ先染め織物「播州織」に加えて「播州百日どり」や名物「巻きずし」も有名。

昨年6月には養鶏事業者が播州百日どりを専門に扱う飲食店をオープン、こだわり抜いた食材を使用した飲食メニューを店内・店外で楽しむことが出来ます。



店名は「鳥マルシェ。多可町」、創意工夫を凝らしたメニューが絶品!

そして「巻きずし」では全国放送のテレビ番組でも度々取り上げられる「マイスター工房八千代」が本年1月に県及びまねき食品(姫路市)と連携し公民連携事業として東京銀座に進出、「GINZA SIX」と道路を挟んだ隣に店舗を構え、多可町の味を全国に発信中です。



マイスター工房八千代銀座店。多可町出身でWBCにも出場した「大勢投手」も巻き寿司を幼い頃から良く食べていたそう。

職員紹介

職名	氏名
事務局長	後藤 泰樹

事務局次長	松田 健一	課長	本庄 尚哉
主幹	金高 和彦	係長	宮内 里夏
主幹	西尾 良子	係長	横畑 択磨
主任	石塚 望実	主事	緒方健一郎
主事	大橋 響	嘱託	杉本 真奈



多可町商工会 〒679-1134 多可郡多可町中区茂利20 TEL: 0795-32-2161

# 令和5年度 人事異動対象者一覧 (令和5年4月1日付)

## 人事異動

異動先商工会名	職階等	氏名	異動元商工会名
芦屋市	主任	松本 裕輔	多可町
播磨町	係長	阿津 充俊	淡路市
たつの市	課長	稲垣 幸祐	神河町
太子町	主任	山田 厚治	丹波市
宍粟市	係長	中谷 雅昭	たつの市
県連合会	課長	三方 啓子	芦屋市
県連合会	主幹	白川 健治	播磨町
県連合会	主幹	小林 大輔	太子町
県連合会	主事	津田 章記	丹波市

## 再雇用

商工会名	職階等	氏名
新温泉町	主任専門員	安田 秀夫
丹波市	主席専門員	後藤 和敏
丹波市	主任専門員	西山 和之
丹波篠山市	専門員	小崎 幸江

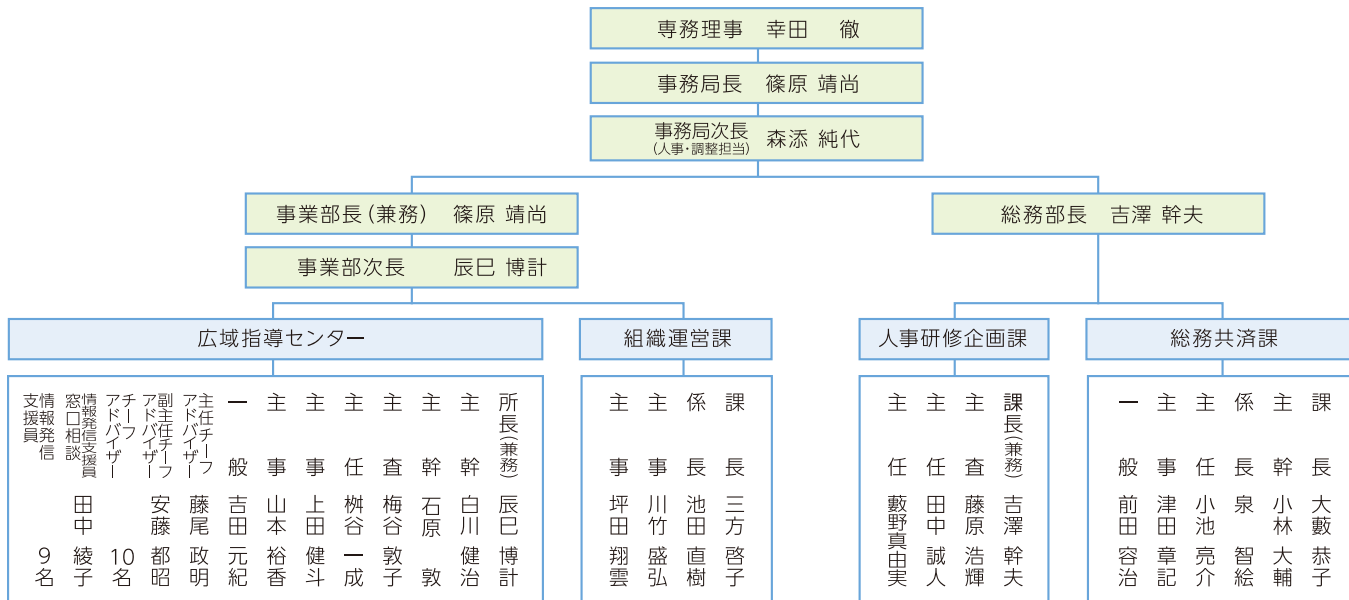
## 退職 (令和5年3月31日付)

商工会名	職階等	氏名	備考
川西市	事務局長	船曳 則之	契約終了
三田市	主任	笠原 裕平	普通退職
三田市	主事	梶田 悠太	普通退職
上郡町	主事	八木 祐樹	普通退職
宍粟市	主事	山本龍太郎	普通退職
新温泉町	事務局次長	安田 秀夫	定年退職
丹波市	事務局長	後藤 和敏	定年退職
丹波市	主幹	西山 和之	定年退職
丹波市	主任	細見 洋平	普通退職
丹波篠山市	課長補佐	小崎 幸江	定年退職
南あわじ市	係長	坂本 香苗	定年退職
県連合会	課長	前中 玉喜	普通退職
県連合会	課長補佐	前田 容治	定年退職
県連合会	主席専門員	吉田 元紀	契約終了

## 新規採用

商工会名	職階等	氏名
川西市	事務局長	佐谷 靖
三田市	主事	宮本 和輝
多可町	主事	緒方健一郎
神河町	主事	内藤和香菜
朝来市	主事	美藤美弥子
丹波市	主事	盛田 剛史
淡路市	主事	井高 忠義

# 兵庫県商工会連合会 事務局機構図



信用保証で、このまちの  
中小企業・小規模事業者を応援します

兵庫県信用保証協会  
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN  
〒651-0195 兵庫県神戸市中央区浪花町6-2-1  
TEL: 078-393-3900  
https://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp/

私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩いていく、  
地域金融機関です。

ご融資の相談は  
お気軽に「けんしん」へ

イベントキャラクター「ホッピー」  
■詳しくは窓口へおたずねください。

いまでも これからも いつまでも  
兵庫県信用組合  
〒650-0023 神戸市中央区栄町通 3-4-17  
TEL 078-391-6315  
https://www.hyogokenshin.co.jp/

## 新規採用職員紹介



三田市  
宮本和輝

三田市商工会に配属となりました宮本和輝と申します。大学では法学を学び、ボランティア活動にも携わってきました。会員の皆様や、地域のために貢献できるように、まずは一日でも早く、商工会の業務を覚え、経験を積んでいきたいと思っております。一生懸命頑張りますので、これからよろしくお願いたします。



多可町  
緒方健一郎

新社会人として3月に多可町に来たばかりで町や仕事について分からないことも多いですが、事業者訪問でのコミュニケーションを通して必要な知識を身に着けられるように日々勉強に励んでいきます。そのうえで会員の皆様や地域の繁栄に少しでも早く貢献できるように毎日の業務から精一杯努力してまいります。



神河町  
内藤和香菜

昨年1年間、市川町商工会の臨時職員として勤務しており、商工会の役割や業務を学ばせていただきました。まだまだ知識不足ですが、1日でも早く会員事業所様や地域に貢献できるよう、精一杯頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



朝来市  
美藤美弥子

この4月より、朝来市商工会に配属となりました。朝来市が居住地ではない為、まずは地域を知るところから始まりますが、良さはもちろん、問題など様々なことが見えてくるかと思ます。いずれもしっかり受け止め、今後の地域の発展に繋がれるよう、考え行動したいです。これからどうぞ宜しくお願いいたします。



丹波市  
盛田 剛史

営業の経験が長く個人向けマンションの販売、求人広告の法人営業、また前職では、兵庫県の製造業の会社で営業・開発の仕事に携わって参りました。西宮市出身で今は加東市で家族と暮らしている4児の父です。この度、丹波市で商工会のお仕事をさせて頂くことになりました。しっかり勉強して丹波の事業主の皆さまの少しでもお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いたします。



淡路市  
井高 忠義

これまで、金融や共済、経理や営業の業務に携わり、たくさんのお客様とお話させていただきました。幅広い業務に関わってきましたので、力を発揮できる分野は広いと思ます。商工会でも、これまでの経験を活かして淡路市の地域貢献のために精一杯がんばりたいと思っております。よろしくお願いたします。

協会けんぽ兵庫支部 加入者・事業主の皆さまへ

### 令和5年3月分(4月納付分)からの協会けんぽの保険料率についてお知らせします

令和5年度の協会けんぽの健康保険料率及び介護保険料率は、本年3月分(4月納付分)からの適用となります。皆さまのご理解をお願い申し上げます。

	令和5年2月分(3月納付分)まで	変更	令和5年3月分(4月納付分)から
健康保険料率	10.13%	→	10.17%
介護保険料率	1.64%	→	1.82%

全国健康保険協会 兵庫支部  
協会けんぽ

〒651-8512  
神戸市中央区磯上通7-1-5三宮プラザEAST  
代表電話:078-252-8701

事業所の地震・津波リスクに備える  
**火災共済**  
ひょうご共済 地震特約 検索

—ひょうごの中小企業を補償でサポート!—  
 **ひょうご共済**  
兵庫県共済協同組合

未来を変えていく、健康増進型保険。  
 **住友生命 Vitality**

住友生命保険相互会社 神戸支社  
〒650-0031 神戸市中央区東町126番地 神戸シルクセンタービル7F  
TEL:078-391-3229

“住友生命「Vitality」”スペシャルサイト  
<https://vitality.sumitomolife.co.jp/>

## 県青連 地域間交流事業

3月4日、県青年部連合会は陸上自衛隊青野原駐屯地と加東アート館で地域間交流事業を開催。土曜日に開催したこともあり多くの青年部員やそのご家族も参加し、総勢98名が参加した。

午前の自衛隊見学では、自国の防衛についての学習・喫食を体験し、小さな子供は食い入るように施設や車両を見学していた。

午後からの加東アート館では、アプリを利用することで、トリックアートのみならず、アプリ利用による映像を楽しむことができた。

加東アート館終了後はクイズ・じゃんけん大会を行い、部員同士、家族同士の交流・親睦を深めることができた。



△ 自国の防衛についての学習会の様子



△ 自衛隊車輛前での集合写真



△ クイズ・じゃんけん大会

## 県女性連 SDGs 講習会

女性部ではSDGsをテーマにした講習会を以下ブロックにて実施した。SDGsを推進することで、より良い地域社会の創生に寄与するとともに部員事業所のイメージアップを図る。

※SDGsとは、17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標。



### 阪神地区

12月8日、中小企業診断士の山本利映氏を講師に迎え、「SDGsを知る～わたしたちの地域や事業とSDGsの関わり～」をテーマに講習会を実施した。猪名川町商工会からリモート配信にて、阪神地区4商工会を繋ぎ、それぞれプロジェクトに投影して実施し、24名が参加した。

SDGsの基本的な考え方を説明した後、企業や地域、商店街が行う具体的な事例についての解説があり、SDGsに取り組むメリットと、取り組まないリスクについて学んだ。そして女性部員にできることをグループワークにて話し合い、SDGsの地域への浸透を目指した。



### 東・北播磨地区

1月17日、多可町中コミュニティプラザにて、三田市シルバー人材センター竹炭研究会の佐藤匡昭氏を講師に招き「竹資源の活用と資源の循環活用」をテーマにSDGs講習会を開催し、地区内5商工会から33名が参加した。

竹の乳酸菌と枯草菌が生ゴミの野菜等の酵母菌と一緒に生ゴミを発酵させ、堆肥にできることを学んだ。自給自足可能な材料を使って有機農法の堆肥作りをすることで、自然環境の保全や、CO<sub>2</sub>の排出量を減らすことができることを学んだ。講義の際に堆肥作りに使用する竹パウダーを配布し、さらに理解が深まった。



### 中播磨地区

12月5日、神河町ケーブルテレビ局舎にて大阪府泉南郡熊取町消費生活専門指導員の辻眞智子氏を講師に迎え「暮らしの中の身近なことからSDGsに取り組もう!!」をテーマにSDGs講習会を行い、地区内4商工会女性部から31名が参加した。

日常生活の中にSDGsに取り組める要素があり、地球温暖化をはじめとする環境問題や、職場や家庭での省エネ対策について事例を交えて学び、実際の行動について検証することができた。チェックシートにて日常生活でどれくらい省エネ力があるかを検証し、地球環境のためにできることをワークショップにて協議した。



### 西播磨地区

12月7日、太子町商工会館にてSDGs de 地方創生公認ファシリテーターの神田麗子氏を講師に迎え、「カードゲームで学ぶSDGs de 地方創生」と銘打った講習会を行い、地区内5商工会から35名が参加した。

まず「SDGsとは何か?」という基礎的知識と、背景や必要性を講義にて学び、SDGsのカードゲームを体験した。カードゲームは自分たちの街を舞台に行政職員役と、市民(消費者・商工業者)役に分かれ、それぞれの役割と努力・協力、人口・経済・環境・暮らしのバロメーターを上げ、住みやすく環境にやさしい街を作るにはどうすべきかを体験し、学びを深めた。

